



### 1.十殿

地獄の十王による裁判と獄卒による釜ゆで、のこぎり引き、臼のすりつぶし等の責め苦が描かれる。この構図は東アジアに共通する地獄観を表しているといえる。

十殿の神像画は、死者の地獄での苦しみを判断し、救い出す儀礼において、祭場中央に掛けられ、その前で死者を表す人形が用いられて進められる。



中国神像画



ベトナム神像画



2019年調査風景(ベトナム)



2014年調査風景(タイ)

### 2.過海

ヤオが海を渡り遭難した際ビエンフン（盤王・盤皇）に救われたという過海神話は、今も続けられるビエンフンへの謝恩儀礼において種々な媒体で表現される。

経典に記された過海神話は読誦され、舞踊でも表現され、祭壇には過海が描かれた神像画が掛けられ、供儀の豚の部位の一つ一つが過海を意味している。



ベトナム神像画



中国神像画



中国神像画



中国神像画



豚の供物壇の図



中国神像画

## 国境を越える 民族のアイデンティティー —ヤオ族の儀礼と神像画—

Ethnic Identity Transcending National Borders:  
Yao Rituals and Ceremonial Paintings

2024年9月9日(月)～10月31日(木)

場 所: 神奈川大学ミュージアム commons 企画展示室  
(神奈川大学横浜キャンパス3号館1階)

開室時間: 10:00 ~ 17:00

主 催: 神奈川大学日本常民文化研究所  
一般社団法人ヤオ族文化研究所



本リーフレットの  
PDFデータはこちら

### 3.通過儀礼

ヤオ社会では男性は祭司としての資格を得なければならないとされ、祭司になるため「掛灯(グワードーン)」と称される通過儀礼が行われる。祭司となることで祖先を祀る資格と死後祖先として祀られる権利を有することになり、父系祖先祭祀が重視されている。祭司として最高位の資格を得る「度戒(ドウサイ)」まで一生のうちで受礼が繰り返される。



ベトナムの掛灯儀礼。祭司が経典を読誦する。



タイ 掛灯儀礼で、受礼者1人ずつ3灯をともす。



中国 度戒で、受礼者1人ずつ12の灯をともす。



中国 受礼者がマジカルなステップの踏み方をまねて再現し、祭司として必要な能力を修得する。



中国 度戒の試練で、陰界への旅をする受礼者は意識を失い、ごぞの上に寝かされ、祭司がその上を次々またぐ。



中国2008年度戒 剣のステップのはしご登り



中国神像画 儀礼の様子が描かれた神像画 (剣のステップのはしご登り)



ベトナム神像画

### 4.経典

儀礼では漢字で記された経典が声を出して読み上げられ、音訓や節回し等ヤオ独自の複雑な読誦法が存在する。経典は、祭司の間で書き写され続けてきたが、数百年かけ広く分散したヤオの間にほぼ同一の内容で伝承され続けている。

内容は通過儀礼に関するもの、儀礼の式次第を記したもの、儀礼に用いる文書類の凡例を収めたもの、神歌に関するもの、呪文に関するもの、マジカルな動きを解説するもの、吉日を選ぶ暦、受礼の状況を記したもの等一人の祭司が百冊近く所有し、貴重な文化資源といえる。

高い漢字識字能力および読誦法を次世代に継承することが課題となっている。



盤王歌の一頁

### 5.衣服

ヤオの女性は暇さえあれば刺繍に勤しんでおり、精密な伝統図柄が藍染の布に刺繍される。ファッションには敏感な女性が衣の担い手であるので、女着の基本構成はターバン、上着、胸当て、ズボン、前掛けであるが、タイ、ベトナム、中国では大きな地域差を見る事ができる。



中国の女性の衣装



タイの女性の衣装



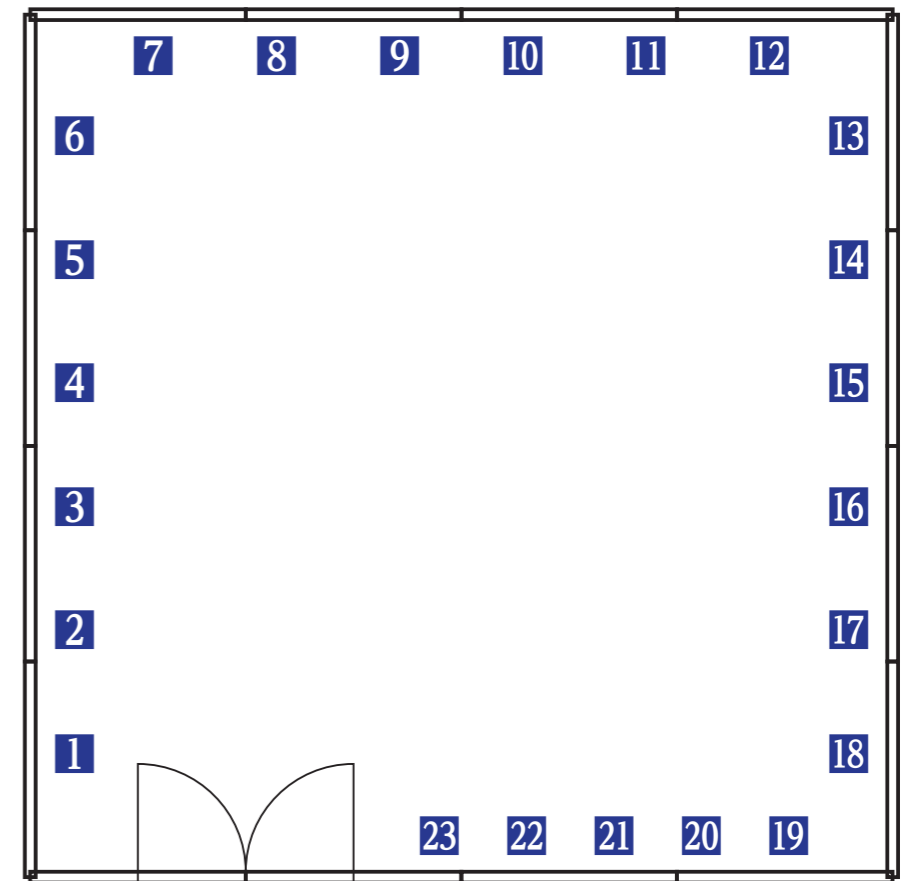
ベトナムの女性の衣装



# 主要展示資料

- 1** ①鄧元帥(トウゲンスイ)②1811年③ベトナム(ラオカイ省)④不明  
①趙元帥(チョウゲンスイ)②1843年③中国(湖南省 藍山)④李法開
- 2** ①天府水府(テンプスイフ)②1811年③ベトナム(ラオカイ省)④不明  
①陽間地府(ヨウカンチフ)②1843年③中国(湖南省 藍山)④李法開
- 3** ①大海番(ダイカイバン)②1811年③ベトナム(ラオカイ省)④不明  
①大海番(ダイカイバン)②1843年③中国(湖南省 藍山)④李法開
- 4** ①小海番(ショウカイバン)②1811年③ベトナム(ラオカイ省)④不明  
①小海番(ショウカイバン)②1845年③中国(湖南省 藍山)④李法開
- 5** ①李天師(リテンシ)②1811年③ベトナム(ラオカイ省)④不明  
①李天師(リテンシ)②1843年③中国(湖南省 藍山)④李法開
- 6** ①総壇(ソウダン)②1811年③ベトナム(ラオカイ省)④不明  
①総壇(ソウダン)②1845年③中国(湖南省 藍山)④李法開
- 7** ①聖主(セイシュ)②1811年③ベトナム(ラオカイ省)④不明  
①聖主(セイシュ)②1843年③中国(湖南省 藍山)④李法開
- 8** ①道德(ドウトク)②1811年③ベトナム(ラオカイ省)④不明  
①道德(ドウトク)②1843年③中国(湖南省 藍山)④李法開
- 9** ①元始(ゲンシ)②1811年③ベトナム(ラオカイ省)④不明  
①元始(ゲンシ)記載は靈宝②1843年③中国(湖南省 藍山)④李法開
- 10** ①靈宝(レイホウ)②1811年③ベトナム(ラオカイ省)④不明  
①靈宝(レイホウ)記載は元始②1843年③中国(湖南省 藍山)④李法開

- 11** ①玉皇(ギョッコウ)②1811年③ベトナム(ラオカイ省)④不明  
①玉皇(ギョッコウ)②1843年③中国(湖南省 藍山)④李法開
- 12** ①大太尉(ダイタイイ)②1811年③ベトナム(ラオカイ省)④不明  
①太尉(タイイ)②1845年③中国(湖南省 藍山)④李法開
- 13** ①十殿(ジュウデン)②1811年③ベトナム(ラオカイ省)④不明  
①十殿(ジュウデン)②1843年③中国(湖南省 藍山)④李法開
- 14** ①張天師(チョウテンシ)②1811年③ベトナム(ラオカイ省)④不明  
①張天師(チョウテンシ)②1843年③中国(湖南省 藍山)④李法開
- 15** ①趙元帥(チョウゲンスイ)②1811年③ベトナム(ラオカイ省)④不明  
①王明(オウメイ)②1843年③中国(湖南省 藍山)④李法開
- 16** ①小太尉(ショウタイイ)②1811年③ベトナム(ラオカイ省)④不明  
①三將軍(サンショウゲン)②1845年③中国(湖南省 藍山)④李法開
- 17** ①陽間地府(ヨウカンチフ)②1811年③ベトナム(ラオカイ省)④不明  
①天府水府(テンプスイフ)②1843年③中国(湖南省 藍山)④李法開
- 18** ①監齋(カンサイ)②1843年③中国(湖南省 藍山)④李法開
- 19~23** ①過海(カカイ)③ベトナムおよび中国



【凡例】①主題②制作年③使用地(制作地詳細)④絵師 ※1~17の全て「上段:ベトナム神像画大軸」「下段:中国神像画大軸」

今も新しい神像画が作り続けられているが、絵師は減少し、印刷されたものなどが増え、人の手により従来通りのやり方で作成された神像画は少なくなりつつある。今回の神像画はすでに作成することができない秀逸な画といえる。

ヤオ族文化研究所が所蔵するヤオの神像画は、国内ではもとより、世界でも有数の質と量である。ミエンの神像画を多数同時に見ることができる展覧会は国内では先例がない。これらの展示により、宮廷絵画や文人画とは異なる民間宗教画の表現や時代や地域、絵師による多様性を確認することが可能である。また、儀礼の様子や失われていく伝統的な風俗も垣間見ることができるといえる。

ヤオは通過儀礼「掛灯(グワーダーン)」において大小約20軸をセットとする神像画を祭場に掛ける。基本的には、元始、靈宝、道德、聖主、玉皇、李天師、張天師、

天府水府、陽間地府、鄧元帥、趙元帥等の元帥、十殿、太尉、大海番、小海番、総壇、監齋、三將軍、過海から構成される。その他神々の行列を描いた巻物の天橋も飾られる。大規模の通過儀礼「度戒(トウサイ)」では複数セット、また葬送儀礼では中国では行司神画と称される総壇、太尉、大海番、三將軍の4軸(ベトナムでは三將軍を除く3軸)が掛けられる。

ベトナム ラオカイ省の神像画のセットは、嘉慶16年辛未(1811年)制作と元始の背面の銘文から分かる。元始、靈宝、道德には通過儀礼の際受礼者の名や願文が書かれ貼り付けられた付箋が見える。

中国湖南省の神像画のセットは総壇の銘文には道光25年(1845年)制作、元始の銘文には道光23年(1843年)制作とあり、制作年の異なる神像画で構成されていることが分かる。



ベトナム「度戒(トウサイ)」の祭場に掲げられた神像画 (内海涼子撮影)



ベトナム 神像画に魂を入れる儀礼 (内海涼子撮影)

【参考文献】  
・内海涼子「ミエンの小軸神像画が伝える神話と伝説」『瑶族文化研究所通讯』第8号 ヤオ族文化研究所 2021年 pp.27-41  
・譚静「過山系瑶族(ミエン)に見る「三清神」について—中国湖南省永州市藍山県の儀礼神画・儀礼文献・儀礼実践からの考察—」廣田律子編著「ミエン・ヤオの歌謡と儀礼」大学教育出版 2016年 pp.277-314